

2026年度 愛知学泉大学シラバス

| シラバス番号 | 科目名 | 担当者名 | 実務経験のある教員による授業科目 | 基礎・専門別 | 単位数 | 選択・必修別 | 開講年次・時期 |
|---|--|--|------------------|--|-----|--------|---------|
| 121112044 | ファッション造形実習 I Clothing Construction Practice I | 平岩 暁子 | | | 2 | 必修 | 1後期 |
| 科目の概要 | | | | | | | |
| 被服製作を通して、人体とパターンの関わりを学び、被服造形に関する基本的な技術の習得を目指す。デザインに合った布地の選択、身頃原型からパターンの作成法、基礎的な縫製技術、縫製機器の使用法を学習する。上半身衣服として半袖シャツを製作する。本科目はディプロマポリシー-DP 4にある「人々の日常生活を衣・食・住および地域活性の面から支援することができる」ようになるための科目として位置付けている。担当教員は公立の高校講師を務め、実習を含む家庭科教育の経験がある。被服製作の実習で培った経験を活かし授業を行う。 | | | | | | | |
| 学修内容 | | | | 到達目標 | | | |
| ① 人体と衣服（パターン）との関わりを学び、デザインに合わせたパターン展開方法を学ぶ。 ② デザインや用途に合う布地の選択方法を学ぶ。 ③ 縫製（ミシン・手縫い）に関する基礎的技術を習得する。 | | | | ① 原型から自分で考えたデザインに合わせてパターン展開ができる。 ② デザインや用途に合う布地の選択ができ、日常の衣生活にも活用できる。 ③ 縫製に関する基礎的技術を習得でき、様々な作品作りに応用できる。 | | | |
| 学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素 | | 学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例 | | | | | |
| 前に踏み出す力 | 主体性 | 実習課題を製作するのに必要な知識・技術について、配布プリントやスライドを読み、自分で練習して、学修ができる。 | | | | | |
| | 働きかけ力 | | | | | | |
| | 実行力 | 課題を製作するために必要な基礎的技術を習得に向けて努力し、目標のレベルまで到達できる。 | | | | | |
| 考え抜く力 | 課題発見力 | プリントやスライドを読み、その内容を理解して、洋裁に関する課題を発見することができる。 | | | | | |
| | 計画力 | | | | | | |
| | 創造力 | 製作する作品のデザインを自分なりに考え、形にすることができる。 | | | | | |
| チームで働く力 | 発信力 | 実習記録では、整理した内容を的確な文章で表現できる。 | | | | | |
| | 傾聴力 | 作業内容の説明をよく聞き、実習に取り組むことができる。 | | | | | |
| | 柔軟性 | | | | | | |
| | 状況把握力 | | | | | | |
| | 規律性 | 無断欠席、遅刻、授業中の居眠りや私語などをせず、ルールを守った行動ができる。 | | | | | |
| | ストレスコントロール力 | | | | | | |
| テキスト及び参考文献 | | | | | | | |
| プリントを適宜配布、google classroomに資料を提示する。 参考図書：『文化ファッション大系 服飾造形講座』、文化服装学院編、文化出版局、（2009） | | | | | | | |
| 他科目との関連、資格との関連 | | | | | | | |
| 「ファッション造形実習Ⅰ」は専門科目の空間・情報デザイン科目群の衣分野科目のひとつであり、「衣生活論」で獲得した知識を活用する。また「ファッション造形実習Ⅰ」は、その後に履修する「ファッション造形学」「ファッション造形実習Ⅱ」の基盤となる科目である。教職課程（家庭科）必修科目 | | | | | | | |
| 学修上の助言 | | | | 受講生とのルール | | | |
| 被服造形に関する基本的な知識・技術を、実習を通して学習する。経験の有無に関わらず、真剣に取り組むこと。 | | | | 実習科目であるので、予定進度まで進まなかった場合は、授業時間外でも実習を行い、進度まで進めること。 | | | |

【評価方法】

| 評価対象 | 評価方法 | | 評価の割合 | 到達目標 | 各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント | | |
|-----------------------|--------------|--------------------|-------|------|---------------------------------|---|--|
| 学修成果 | 学期末試験 | 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験 | 0 | ① | | | |
| | | | | ② | | | |
| | | | | ③ | | | |
| | | | | | | | |
| | 平常評価 | 小テスト | | 0 | ① | | |
| | | | | | ② | | |
| | | | | | ③ | | |
| | | | | | | | |
| | | レポート | | 20 | ① | ✓ | |
| | | | | | ② | ✓ | |
| ③ | | | | | ✓ | | |
| | | | | | | | |
| 成果発表（プレゼンテーション・作品制作等） | | | 70 | ① | ✓ | | |
| | | | | ② | ✓ | | |
| | ③ | | | ✓ | | | |
| | | | | | | | |
| 学修行動 | 社会人基礎力（学修態度） | 10 | ① | ✓ | | | |
| | | | ② | ✓ | | | |
| | | | ③ | ✓ | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 総合評価割合 | | | 100 | | | | |

【到達目標の基準】

| 到達レベルS(秀)及びA(優)の基準 | 到達レベルB(良)及びC(可)の基準 |
|--|---|
| <p>パターン、縫製技術ともに優れている、積極的に実習に取り組んでいる。縫製技術では、しるし通りに縫っているか、ミシンの針目や糸調子は適当か、衿は裏衿が控えられているか、衿付けや袖付けでしわが入っていないか、三つ折り部分は均等に折り、ステッチが曲がっていないか、仕上げは適切であるかなどについて評価する。※上記に対し極めて高い評価が与えられると判断された場合、S（秀）評価をする。</p> | <p>パターン・縫製技術の基本は身につけているが、完成時の見栄えには少し問題点がある。つまり、しるし通りに縫えていない部分がある、裏衿が飛び出している部分がある、しわが入っている、三つ折りが均等でない、ステッチが曲がっている、仕上げが不十分などの場合は減点する。</p> |

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベルC(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|---|---|---|--|---|-------|-----------------------------------|
| 1 | 実習の内容説明、道具の説明 採寸、身頃原型の選択 シャツのデザインを考える | 講義・実習 作業説明 実習（採寸・原型の選択・貼り付け・切り抜き） | 採寸の正確な方法を理解する。 原型が準備できている。 | （予習）高校までの被服について復習してくる。 （復習）採寸のポイントをまとめる。振り返り（Google forms） | 90 | 主体性 実行力 創造力 規律性 |
| 2 | シャツの製作 原型を利用して身頃の製図を行う | 作業説明 実習（原型のダーツ操作、身頃の製図） | 原型を利用し身頃の製図ができる。 | （予習）身頃の製図方法に目を通してくる （復習）身頃原型を完成させ提出する。振り返り（Google forms） | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 規律性 |
| 3 | 袖と衿の製図を行う | 作業説明 実習（袖と衿の製図） | AH（アームホール）と衿ぐり寸法を利用し、袖と衿の製図が書ける。 | （予習）袖と衿の製図方法に目を通してくる （復習）袖と衿の製図を完成させ提出する。振り返り（Google forms） | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 規律性 |
| 4 | 見返しのパターンを作る 型紙を切り抜く。 布地の説明、用尺の見積りをする。 | 作業説明 実習（見返しの作図） | 型紙が完成し、切り取られている。 シャツに適した布地が分かる。必要用尺が計算できる。 | （予習）布地の種類について調べる （復習）各自のパターン作成法についてまとめる。布地の見積り方についてまとめる。振り返り（Google forms） | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 規律性 |
| 5 | 布地裁断を行う。チャコペーパーでしるし付けをする。 接着芯をアイロンで接着する。 ロックミシンによる縫い代始末をする。 | 裁断説明 実習（裁断・しるし付け、接着芯貼り、ロックミシン） | 裁断（縫い代の付け方）、しるし付けの方法が分かる。 接着芯の貼りが分かる。ロックミシンが使える。 実習記録を書いて提出する。 | （予習）適切な布地を購入してくる （予習）印付けの種類、接着芯の役割について調べてくる。 （復習）裁断の注意点、アイロンの使い方、ロックミシンの使用法を復習する。振り返り（Google forms） | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性 |
| 6 | ミシンの使い方、ミシン縫い練習 衿に接着芯を貼った後、しるし付けをする。 衿を作る。 | 縫い方説明 実習（本縫い・衿つくり・ミシン縫い） | ミシンを正しく使い方が理解できる。 表衿と裏衿に差をつけて縫うことができる。 実習記録を書いて提出する。 | （予習）ミシンの使い方、衿作りのプリントに目を通しておく。 （復習）衿の縫い方を復習する。実習記録を書く。 | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性 |
| 7 | 衿を身頃に付ける。 衿を身頃と見返し、バイヤステープで挟み、縫い表に返す。 | 縫い方説明 実習（本縫い・衿つけ、バイヤステープ作り） | 衿付けは、しわが入らないように注意して行っている。 実習記録を書いて提出する。 | （予習）衿付けの方法を確認してくる。 （復習）衿付けの注意点について復習する。実習記録を書く。 | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性 |
| 8 | 衿付け（バイヤステープの端を身頃にまつる） 前端の始末、脇縫いをする。 | 縫い方説明 実習（手まつり、本縫い見返し下、脇縫い） デジタル教材 基礎縫い https://www.mukogawa-u.ac.jp/~kankyo/laboratory/edu/d_kyozai/kisonui/kisonui.html | バイヤステープが身頃にバランスよくまつれている。 実習記録を書いて提出する。 | （予習）手まつりの方を確認してくる。 （復習）衿付けの注意点について復習する。実習記録を書く。 | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性 |

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベルC(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|----|--|---------------------------|--|---|-------|-----------------------------------|
| 9 | 袖を作る。 袖口をアイロンで三つ折りにする。袖下を縫う。 袖口に端ミシンをかける | 縫い方説明 実習(本縫い・袖つくり) | 袖口の三つ折りは均等の太さになるよう注意して行う。ステッチミシンの糸調子に注意する。 実習記録を書いて提出する。 | (予習)袖山にぐし縫いをしてくる。 (復習)袖作りについて復習する。実習記録を書く。 | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性 |
| 10 | 袖を身頃に付ける。 待ち針でバランスよく留めたのち、ミシン縫いする。 | 縫い方説明 実習(本縫い・袖付け) | 袖付けは、しわが入らないよう注意深く行う。 実習記録を書いて提出する。 | (予習)袖の付け方のプリントに目を通しておく。 (復習)袖の付け方を復習する。実習記録を書く。 | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性 |
| 11 | 袖付けミシンをし、縫い代をロックミシンで始末する。 裾を三つ折りにして、端ミシンをかける。 | 縫い方説明 実習(本縫い・袖付け・裾縫い) | 袖付け線のロックミシンが外れずにかけるれている。 裾を同じ幅で三つ折し端ミシンができていく。 実習記録を書いて提出する。 | (予習)もう片方の袖付け作業を進める。 (復習)袖の付け方、裾の始末について復習する。実習記録を書く。 | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性 |
| 12 | ボタンホールを作り、ボタンを付ける。 | 縫い方説明 実習(ボタンホール、ボタン付け) | ボタンホールを作る位置を説明できる。ボタン付けができる。 実習記録を書いて提出する。 | (予習)ボタンの付け方を練習してくる。 (復習)ボタンホールの位置、ボタンとボタンホールのおおきさの関係を復習する。実習記録を書く。 | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性 |
| 13 | シャツの仕上げ。 製作した作品を装着し写真を撮る。 自身の作品の評価をする。 | 実習(仕上げ) | 糸がきれいに始末され、作品が仕上げられている。 | (予習)シャツを仕上げてくる。 (復習)全体のまとめと、振り返りを行う。 | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性 |
| 14 | ハギレを活用した小物作り | 縫い方説明 実習(本縫い) | 布を無駄なく使えるよう活用法を考えられる。 実習記録を書いて提出する。 | (予習)自分の作ってみたい小物の作り方を調べてくる。 (復習)小物の製作を進める | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性 |
| 15 | ハギレを活用した小物作り | 縫い方説明 実習(本縫い) | 布を無駄なく使えるよう活用法を考えられる。 実習記録を書いて提出する。 | (予習)小物を仕上げてくる。 (復習)小物を完成して期限までに提出する | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性 |

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力